

協働事業に関する企画書

平成27年4月8日

団体名 特定非営利活動法人さやま協働ネット

1. 事業名	市民活動支援事業
2. 事業の詳細	< SNSを活用した情報発信力強化のための講座の開催 > ・ 下記の講座を3回開催（定員：25名） ① SNSを活用した情報発信の可能性を考える。 ② フェイスブックによる情報発信に挑戦。 ③ さやマルシェの賢い情報発信法を学ぶ。 < 市内のNPO法人情報収集と発信 > ・ 市内のNPO法人に関する基本情報の収集、また取材による情報収集を実施する。 ※ 基本情報として埼玉県NPO法人登録情報、NPO法人のHP等の掲載情報、さやま市民大学地域連携推進室で実施したアンケート調査結果などを活用する。 ・ さやマルシェにおける市内NPO法人紹介ページを作成する。
3. 実施体制	・ 事業を企画・運営する実行委員会を設け、行政とも協議をしながら実施する。 ・ 講座の開催にあたっては、敬心学園の澤野久美子氏など協力を仰ぐ。 ・ 市内のNPO法人の取材調査にあたっては、地域ジャーナリスト養成講座及び元ジャーナル学科修了生の協力を仰ぐ。 ※ 紹介ページ作成については、さやま市民大学広報部メンバーの協力を仰ぐ。
4. 役割分担	【提案団体の役割】 ・ 事業実施のコーディネーター役を務める。またさやま市民大学の人的ストックを活用しつつ、事業を推進する。 ・ 受講生や関係団体を通じて口コミにより講座の開催をPRする。 【市の役割】 ・ 事業の企画・運営に関するアドバイス。 ・ 事業の開催場所の提供、講座開催のPR、その他市民団体の実態に関する資料の提供等への協力。
5. 協働の効果	・ 本法人について市民に広く知ってもらう機会を得ることができる。 ・ 広報「さやま」で知名度を広く市民に知らせる機会を得ることができる。
6. 事業のアピール	・ 市民団体にとって大きな課題である「情報発信」について、SNSに焦点をあわせて、基本的かつ実践的なノウハウを学ぶことで今後の活動に弾みをつけることができる。また、さやマルシェを通じて市内のNPO法人の取り組みを広く市民に知ってもらうことができる。